膀胱癌　経尿道的膀胱腫瘍切除術（手術日前日入院）患者用パス

		入院日	手術前	手術後					退院日
イベント		入院1日目	入院2日目	入院2日目	入院3日目（術後1日目）	入院4日目（術後2日目）	入院5日目（術後3日目）	入院6日目（術後4日目）	入院7日目（術後5日目）
日付		月　日（ ）	月　日（ ）		月　日（ ）	月　日（ ）	月　日（ ）	月　日（ ）	月　日（ ）
患者目標									合併症を起こさない
		手術（治療・検査）前の心身の準備ができる	⇒						
			バイタルサインが安定している	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
				発熱がない	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
				呼吸状態が安定している					
				循環動態が安定している					
				膀胱留置カテーテルの閉塞がない	⇒	⇒			
				尿の性状に問題がない	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
				疼痛のコントロールができている	⇒	⇒			
					TUR反応の症状・所見がない	⇒			
									尿閉の症状・所見がない
									排尿障害の症状・所見がない
				安静が守られている。術後はベット上安静です。					
					離床ができる。看護師と一緒に、歩行をおこなっていきます。				
					清潔の保持ができる	⇒			
						日常生活動作ができる			
							シャワー浴ができる	⇒	
						排尿コントロールについて理解できる	自然排尿ができる		自然排尿ができる
		手術（治療・検査）の目的が理解できる							
		疼痛コントロールについて理解できる		疼痛コントロールについて理解できる					
		手術について理解できる							
		日常生活の注意点について理解できる							日常生活の注意点について理解できる 退院後の生活が理解できる。【水分摂取、アルコール、激しい運動を避ける。便秘を避ける】
		麻酔について理解できる							
治療	内服	眠前にセンナリド錠12mg　2錠を内服します	術前朝テレミンソフト座薬を挿肛します						
	注射			点滴（側管）抗生剤を投与します	⇒				
				点滴（メイン）	⇒				
				持続的に膀胱内の洗浄を行います	⇒				
検査	検体検査				採血があります。				
	画像・生理・内視鏡								
食事	朝		術前補水食		常食A	常食A	常食A	常食A	常食A
	昼	常食A		欠食	常食A	常食A	常食A	常食A	
	夕	常食A		欠食	常食A	常食A	常食A	常食A	
看護	検温	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度（SPO2）・体重（kg）・身長をみます	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度（SPO2）をみます	1日3回(帰室後、帰室1時間後、帰室3時間後）体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度（SPO2）をみます	1日1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度（SPO2）をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
	説明・清潔・排泄	術前オリエンテーションを行います							
		入院時オリエンテーションを行います							
		入浴を行います							入浴を行います
									退院時オリエンテーション 退院後、38℃以上の発熱や、濃い血尿があれば、連絡してください。
									水分をしっかりとってください。
			術前にテレミンソフト座薬を挿肛し、排便後 シャワー浴に入ります				シャワー浴を行います	⇒	
				尿管留置を行います（手術室で留置します）	⇒	⇒			
				血栓の予防【間欠的空気圧迫器】を行います					
				褥瘡の予防を行います。定期的に身体の向きを変えます。					
					陰部洗浄を行います	⇒			
					転倒防止ケアを行います				
					清拭を行います	⇒			
	観察・計測	食事摂取量（主食）をみます			食事摂取量（主食）をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
		食事摂取量（副食）をみます			食事摂取量（副食）をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
		尿回数をみます					尿回数をみます	⇒	⇒
		便回数をみます			便回数をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
				尿量(ml)をみます	⇒	⇒			
				尿道留置カテーテル刺激症状をみます	⇒	⇒			
				血尿（血尿スケール）をみます	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
							自尿をみます		
お知らせ									